

盛岡市の自殺の現状

1 自殺者数及び自殺死亡率[※]

※ 自殺死亡率…人口10万人あたりの自殺者数

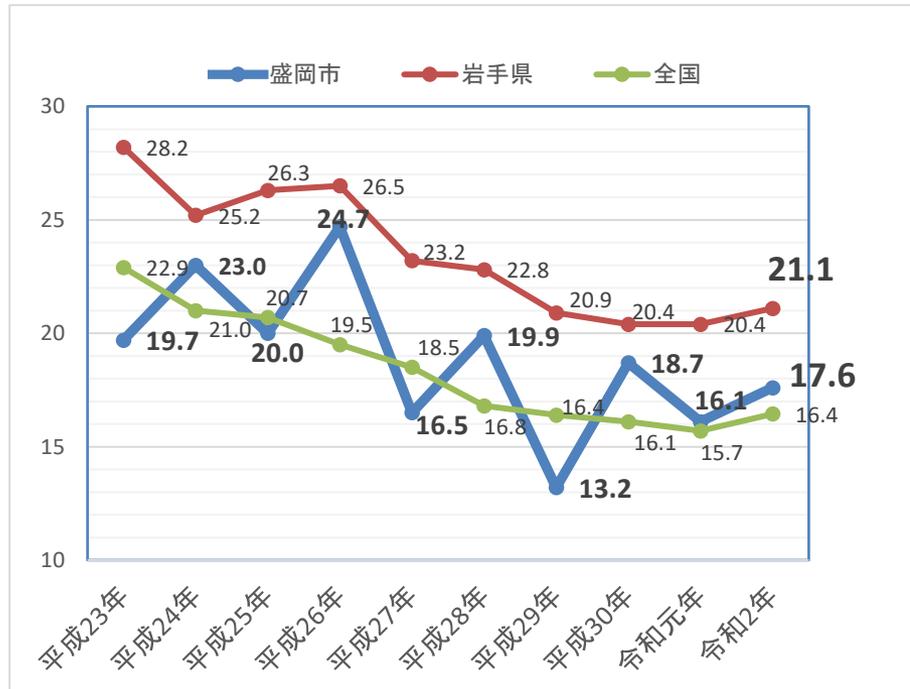
盛岡市の令和2年自殺死亡者数・自殺死亡率は、前年と比較して増加。全国・岩手県も、同様の傾向です。
自殺死亡率は、**社会的リスクで変動しやすい**と言われており、新型コロナウイルス感染症の流行と周辺調査値も加味しながら判断していく必要があります。

【表1】 自殺者数・自殺死亡率

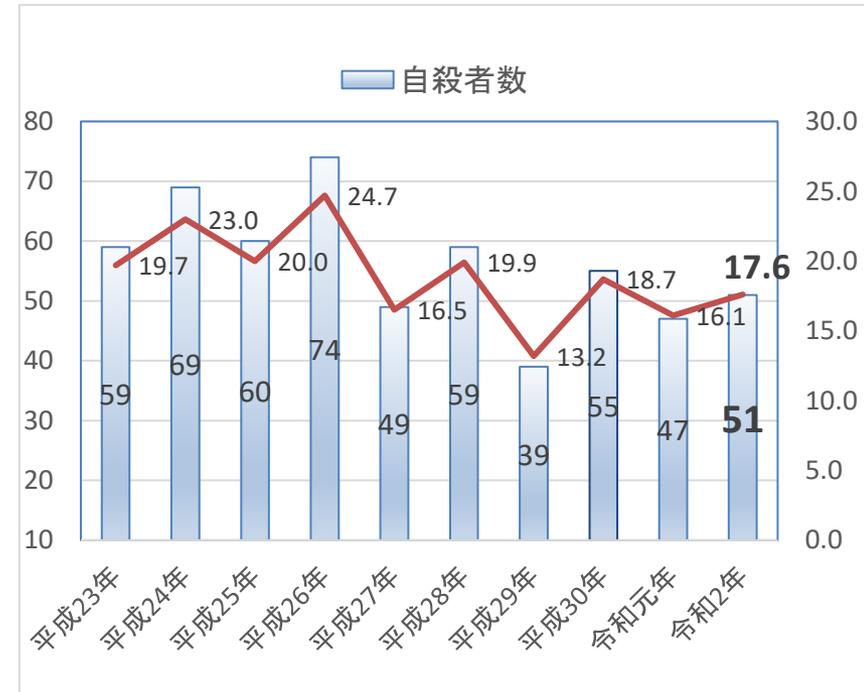
		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
盛岡市	自殺者数(人)	59	69	60	74	49	59	39	55	47	51
	自殺死亡率	19.7	23.0	20.0	24.7	16.5	19.9	13.2	18.7	16.1	17.6
岩手県	自殺者数(人)	370	329	340	341	297	289	262	253	250	256
	自殺死亡率	28.2	25.2	26.3	26.5	23.2	22.8	20.9	20.4	20.4	21.1
全国	自殺者数(人)	28,896	26,433	26,063	24,417	23,152	21,017	20,468	20,031	19,425	20,222
	自殺死亡率	22.9	21.0	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1	15.7	16.4

【出典】 厚生労働省人口動態統計及び岩手県保健福祉年報

【グラフ1】 自殺死亡率の年次推移



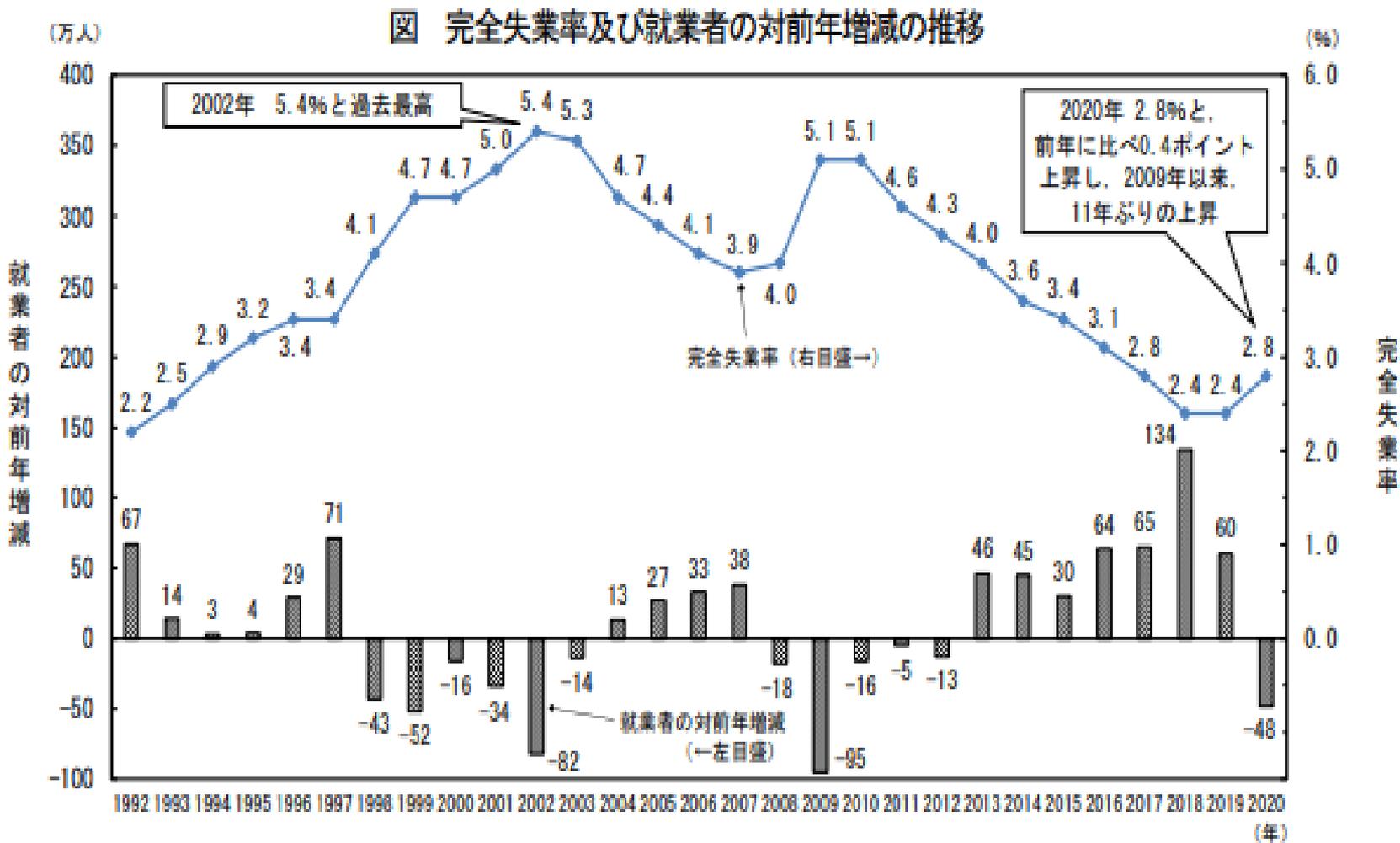
【グラフ2】 盛岡市の自殺者数・自殺死亡率の推移



2-1 【参考 周辺調査値】 全国の失業率

【失業率】

2020年平均の完全失業率は2.8%と、前年に比べ0.4ポイント上昇。完全失業者数は191万人と29万人増加しています。いずれも11年ぶりの増加となっています。



2-2 【参考 周辺調査値】 盛岡市の生活保護状況等

【盛岡市の生活保護状況】

盛岡市における生活保護の被保護世帯数は、平成20年後半の景気低迷による雇用の悪化に伴い、被保護世帯数の増加は顕著になりました。被保護世帯数の増加は、平成24年度をピークに横ばい傾向に、被保護者数は減少傾向に推移していましたが、令和元年度では、被保護者数は増加に転じています。

保護実施状況の推移(月平均)

区分 年度	全市		被保護		保護率 (%)
	世帯数	人口	世帯数	人員	
27	132,033	300,116	3,739	4,942	16.5
28	129,718	299,137	3,731	4,824	16.1
29	133,993	296,701	3,773	4,791	16.1
30	134,659	295,630	3,777	4,707	15.9
元	135,425	294,047	3,836	4,708	16.0

世帯類型別被保護世帯数の推移(月平均)

区分 年度	単身世帯					二人以上の世帯					
	高齢者世帯	障がい者世帯	傷病者世帯	その他世帯	計	高齢者世帯	母子世帯	障がい者世帯	傷病者世帯	その他世帯	計
27	1,529	511	382	502	2,924	126	262	79	80	249	796
28	1,593	513	350	504	2,960	126	248	79	73	227	753
29	1,671	533	328	493	3,024	122	239	87	61	226	736
30	1,720	551	312	466	3,049	122	230	88	54	213	707
元	1,820	563	299	441	3,123	120	228	84	52	210	694

(注)保護率は人口1,000人当り(%/パーミリ)で示し、岩手県毎月推計人口による前年度10月1日現在の全市人口により算出されます。

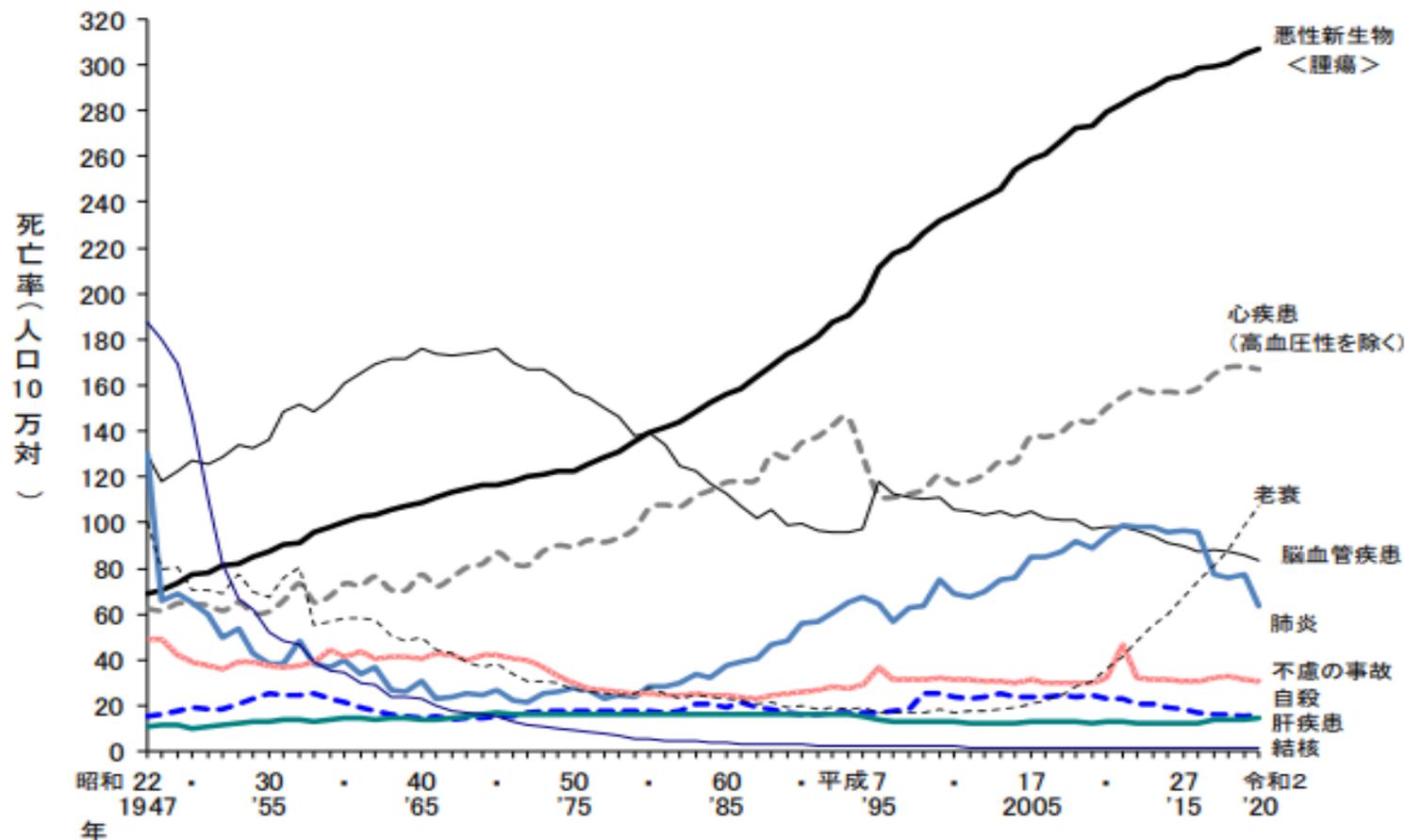
生活困窮者自立相談支援事業

年度	来所	電話	出張	関係機関	合計	新規	就職	プラン作成	就労支援	食糧支援等	家計改善支援
27	1,637	2,350	546	2,222	6,755	775	90	94	67	191	—
28	1,939	3,259	694	3,386	9,278	706	131	96	70	306	—
29	1,312	2,727	401	2,281	6,721	440	113	86	80	105	—
30	1,081	2,515	294	1,558	5,448	390	34	61	55	73	—
元	1,848	3,231	528	2,373	7,980	628	47	108	66	192	54

2-3 【参考 周辺調査値】 全国の死亡率と主な死因

【死亡率と主な死因】

悪性新生物(腫瘍)は一貫して上昇しており、昭和56年以降死因順位第1位となっています。令和2年の全死亡者に占める割合は27.6%であり、全死亡者のおよそ3.6人に1人は悪性新生物(腫瘍)が死因となっています。



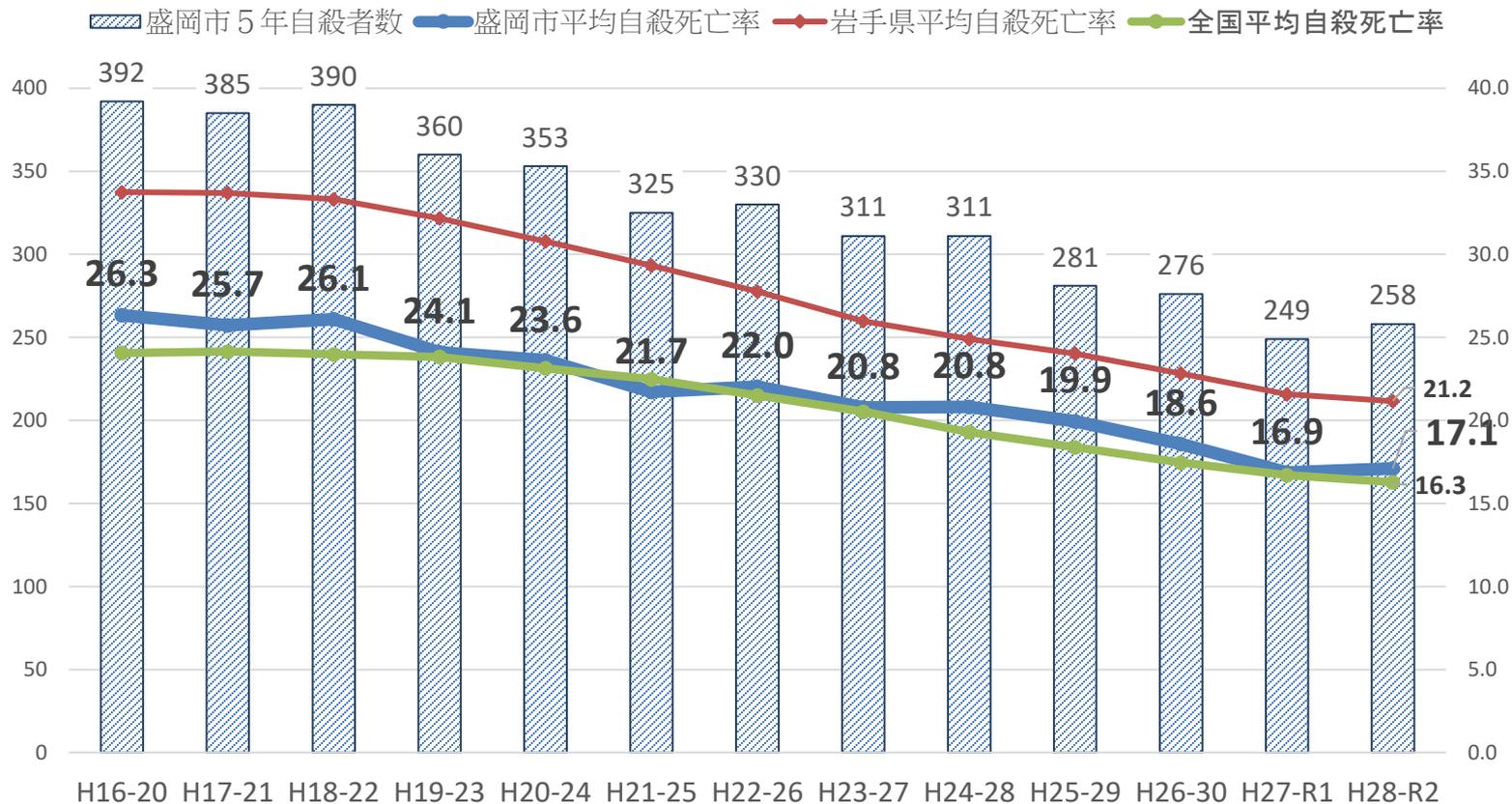
- 注： 1) 平成6年までの「心疾患(高血圧性を除く)」は、「心疾患」である。
 2) 平成6・7年の「心疾患(高血圧性を除く)」の低下は、脂肪診断書(したい検案書)(平成7年施行)において「脂肪の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10(平成7年1月適用)による原死因選択ルールの特化によるものと考えられる。
 4) 平成29年「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10(2013年版)(平成29年1月適用)による原死因選択ルールの特化によるものと考えられる。

3 全国・岩手県と比較した

盛岡市5年平均自殺死亡者数・自殺死亡率の推移

5年平均自殺死亡率は、減少傾向です。令和2年は前年と比べて増加していますが、計画策定時に参照していたH24-28からの5か年をみると、減少を維持しています。

【グラフ3】 盛岡市5年平均自殺死亡者数・自殺死亡率の推移



【出典】 厚生労働省人口動態統計及び岩手県保健福祉年報

4 性・年代別自殺死亡者数(盛岡市)

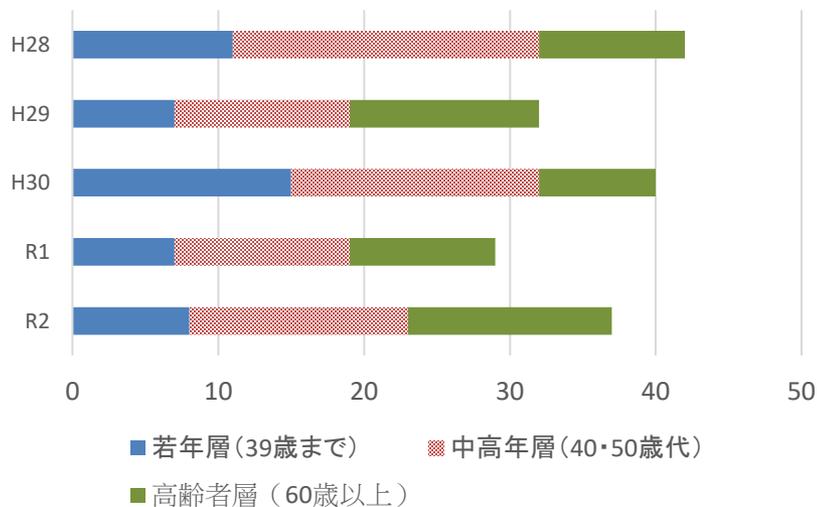
令和2年の自殺死亡者数は、中高年層以上が多く占めており、女性より男性が多い状況です。経年的(H28～R2)にも同様の傾向があります。

【表2】年代別自殺死亡者数

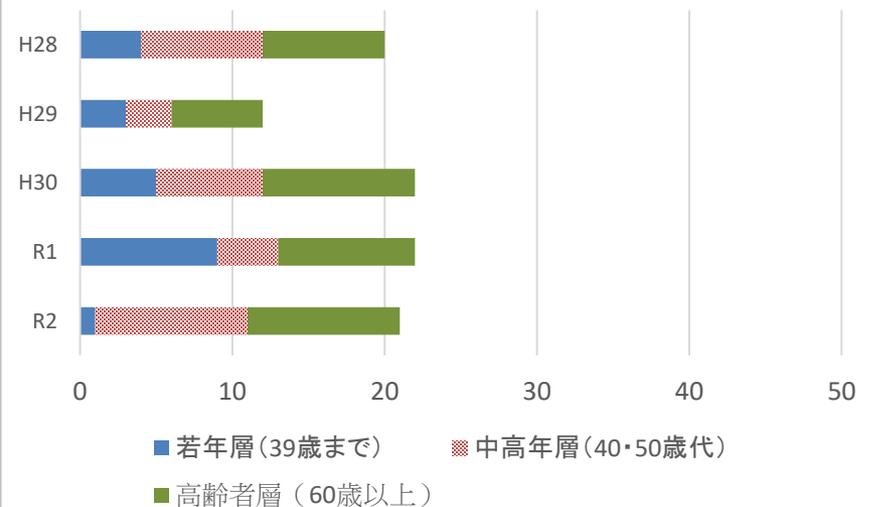
単位:人

年	年齢層	若年層 (39歳まで)			中高年層 (40・50歳代)		高齢者層 (60歳以上)			不詳	計
		20歳未満	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳以上		
R2	年代 性別	20歳未満	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳以上		
	男性	0	2	5	9	3	10	2	2	0	33
	女性	0	2	0	4	5	3	2	2	0	18
	計	0	4	5	13	8	13	4	4	0	0
		9			21		21			0	51

【グラフ4】年代別自殺者数(H28～R2) 男性



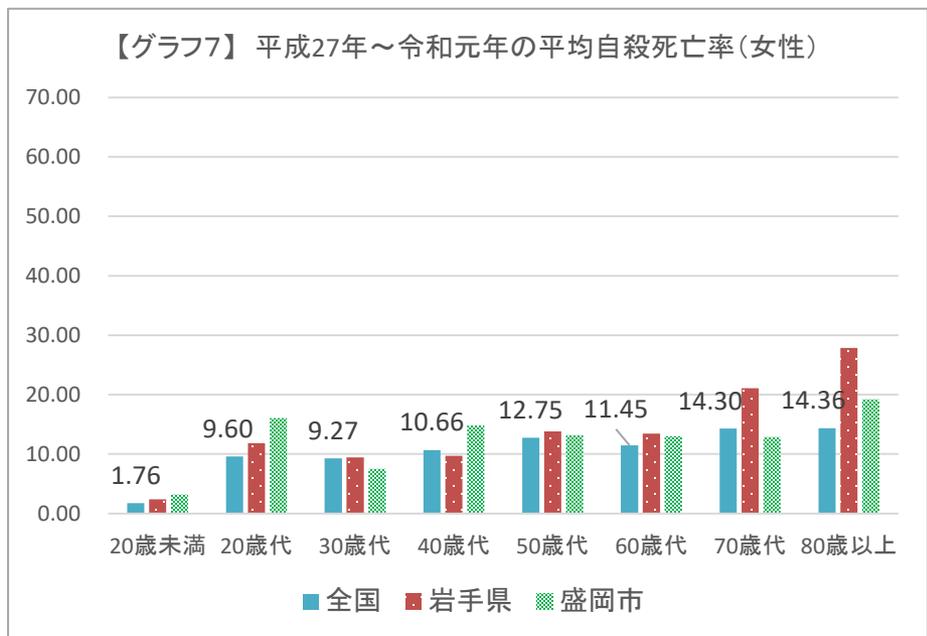
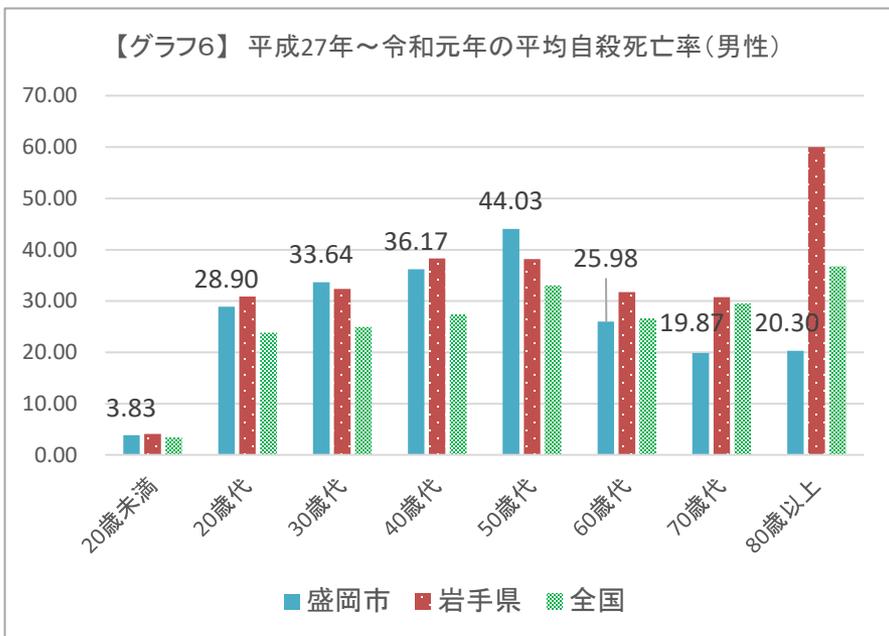
【グラフ5】年代別自殺者数(H28～R2) 女性



【出典】厚生労働省人口動態統計及び岩手県保健福祉年報、警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成の自殺の統計

5 【参考】地域自殺実態プロフィール2020（盛岡市）

H27～R1の平均自殺死亡率は、若年層(30歳代)男性、中高年層(50歳代)男性が、全国及び岩手県と比較して高い状況です。



【表3】平成27年～令和元年の平均自殺死亡率(市・県・全国)

	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
盛岡市	<u>3.83</u>	1.76	<u>28.90</u>	9.60	<u>33.64</u>	<u>9.27</u>	<u>36.17</u>	10.66	<u>44.03</u>	12.75	25.98	11.45	19.87	<u>14.30</u>	20.30	14.36
岩手県	4.11	2.36	30.88	11.84	32.39	9.45	38.29	9.70	38.20	13.80	31.72	13.44	30.75	21.09	59.99	27.88
全国	3.41	3.17	23.83	16.06	24.97	7.53	27.41	14.80	33.07	13.15	26.59	12.99	29.51	12.85	36.74	19.20

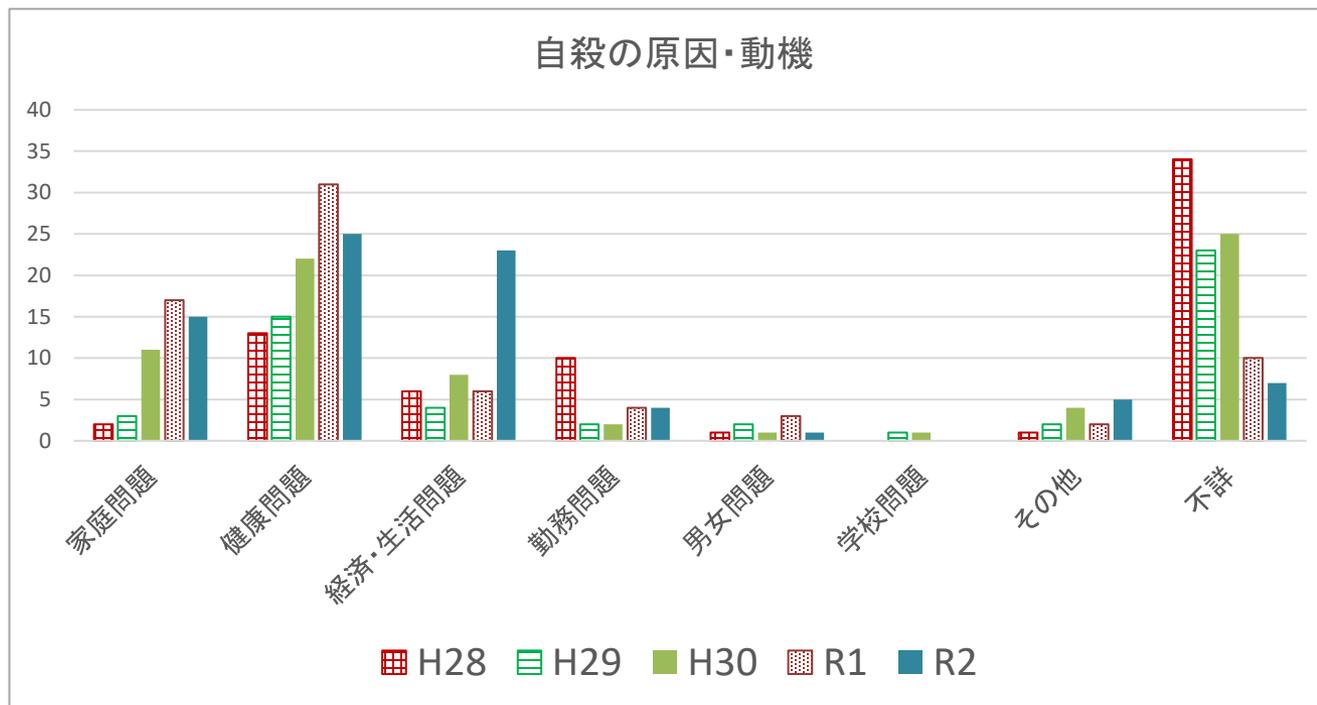
下線は全国と比べて高い値

【出典】警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成の自殺の統計

6 自殺の原因・動機(盛岡市)

主な原因・動機は、健康問題、家庭問題、経済生活問題であり、令和2年は経済・生活問題が増加しています。

【グラフ8】 自殺の原因・動機



【表4】 自殺の原因・動機別(重複あり)

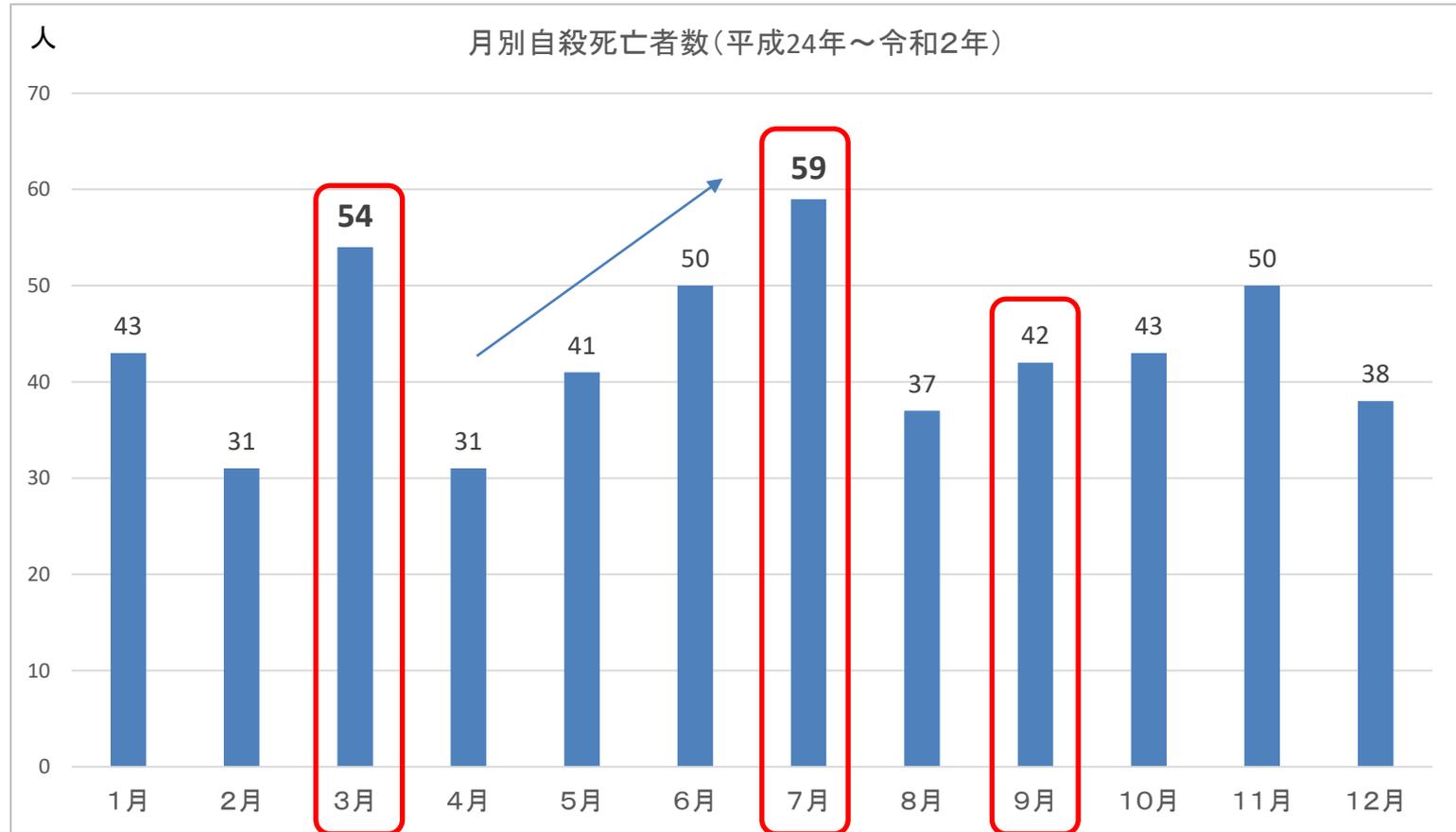
年度	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳	計
H28	2	13	6	10	1	0	1	34	67
H29	3	15	4	2	2	1	2	23	52
H30	11	22	8	2	1	1	4	25	74
R1	17	31	6	4	3	0	2	10	73
R2	15	25	23	4	1	0	5	7	80

【出典】 警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成の自殺の統計

7 月別自殺死亡者数(盛岡市)

平成24年からの過去9年間の月別自殺者数は、3月と7月が多く、4月から7月にかけて右肩上がりに増加する傾向があります。

【グラフ9】 平成24年～令和2年 月別自殺死亡者数



【出典】 警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成の自殺の統計

7月:盛岡市こころの健康推進月間 9月:岩手県自殺予防月間 3月:岩手県自殺対策強化月間

8 盛岡市の自殺の現状(まとめ)

自殺死亡率

- 令和2年の自殺死亡者数・自殺死亡率は増加(全国及び岩手県も同様)
- 5年平均自殺死亡率は、計画策定時に参照していたH24-28(20.8)からみると、減少
※令和2年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、社会情勢や生活状況に変化が生じた他、複合的な要因が絡み合い、自殺の社会的リスクは高い状況であった。

自殺死亡者数

- 中高年層以上が多い
- 女性 < 男性
- 若年層(39歳以下)の男性は、全国・岩手県と比較して多い
- 中高年層(50歳代)の男性は、全国・岩手県と比較して多い

自殺の原因・動機

- 健康問題、家庭問題、経済・生活問題
- 令和2年、経済・生活問題が増加

月別自殺死亡者数

- 3月と7月が多い
- 4月から7月にかけて増加